

愛川町農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況について(最終公表)

団体による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)								推薦者							
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数 (人)	構成員の 資格・要件	推薦する 区域	推薦理由	農業委員 への推薦 の有無
				年月日	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)								
沼田 直己	男	69	農業	S53.4～H31.3 R4.8～	愛川町職員 農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	約30 アール	県央愛川農業協同 組合	代表理事組合長 馬場 紀光	地域の農業生産 の振興を旨とし、 組員相互の扶 助精神に基づき、 協同して組員の 事業及び生活の ために必要な事業 を行い、もってそ の経営状態を改 善し、かつ、社会 的地位の向上を 図ることを目的と する。	908(正組 合員)	主に2アール 以上の土地を 耕作する農業 を営む個人な ど	高峰地区	被推薦者は、農地利用最適化推進員 を1期3年勤められ、その活動に対する 経験也十分豊富である。農業に対して 精力的に従事され、地域の担い手から の人望も厚い。農業に関する識見も十 分有しており、地域農家情報に精通し ている。以上のことから、農地利用最 適化の推進など職務を適切に行ってい けると考えるため推薦する。	推薦してい ない
今井 章	男	65	農業	S58.4 ～R6.5 R4.4 ～R7.3 R7.4～	(株)日本ビクター 生産とくらし部会三増第四支部長 新宿町内会長	水稻 露地野菜	約25 アール	県央愛川農業協同 組合	代表理事組合長 馬場 紀光	地域の農業生産 の振興を旨とし、 組員相互の扶 助精神に基づき、 協同して組員の 事業及び生活の ために必要な事業 を行い、もってそ の経営状態を改 善し、かつ、社会 的地位の向上を 図ることを目的と する。	908(正組 合員)	主に2アール 以上の土地を 耕作する農業 を営む個人な ど	高峰地区	被推薦者は、これまでJA県央愛川生 産とくらし部会に所属し、地域農業の発 展のため尽力されてきた。農業に対し て精力的に従事され、地区の農業者か らの人望も厚い。農業に関する識見も 十分有しており、地域農家情報に精通 している。以上のことから、農地利用最 適化の推進など職務を適切に行ってい けると考えるため推薦する。	推薦してい ない
大貫 彰	男	70	農業	R4.3～	生産とくらし部会 田代第一地区支部長	水稻	約10 アール	県央愛川農業協同 組合	代表理事組合長 馬場 紀光	地域の農業生産 の振興を旨とし、 組員相互の扶 助精神に基づき、 協同して組員の 事業及び生活の ために必要な事業 を行い、もってそ の経営状態を改 善し、かつ、社会 的地位の向上を 図ることを目的と する。	908(正組 合員)	主に2アール 以上の土地を 耕作する農業 を営む個人な ど	愛川地区	被推薦者は、これまでJA県央愛川生 産とくらし部会に所属し、地域農業の発 展のため尽力されてきた。農業に対し て精力的に従事され、地区の農業者か らの人望も厚い。農業に関する識見も 十分有しており、地域農家情報に精通 している。以上のことから、農地利用最 適化の推進など職務を適切に行ってい けると考えるため推薦する。	推薦してい ない
近藤 威臣	男	72	無職	S50.4～H2.8 H2.8～H28.3	(株)忠実屋 愛川町職員	露地野菜 花き	約1 アール	県央愛川農業協同 組合	代表理事組合長 馬場 紀光	地域の農業生産 の振興を旨とし、 組員相互の扶 助精神に基づき、 協同して組員の 事業及び生活の ために必要な事業 を行い、もってそ の経営状態を改 善し、かつ、社会 的地位の向上を 図ることを目的と する。	908(正組 合員)	主に2アール 以上の土地を 耕作する農業 を営む個人な ど	中津地区	被推薦者は、これまでJA県央愛川生 産とくらし部会に所属し、地域農業の発 展のため尽力されてきた。農業に対し て精力的に従事され、地区の農業者か らの人望も厚い。農業に関する識見も 十分有しており、地域農家情報に精通 している。以上のことから、農地利用最 適化の推進など職務を適切に行ってい けると考えるため推薦する。	推薦してい ない